

イノベーション・ラボ・アジア(ILA)最新ニュース

北欧ニュース

新型コロナウイルスの感染者数が劇的に減少し、国民のワクチン接種完了を3ヶ月後に控え、北欧各国では徐々に活気が戻り始めています。

先日、欧州のスタートアップメディア「Sifted」から、現在欧州でユニコーンと呼ばれる企業が確実に70社に達したとの発表がありました。そしてそのおよそ半数の33社は新北欧地域から輩出されています。ただし欧州全体の人口は4億4500万人なのに対し、北欧は全域合わせてもわずか2700万人です。いかに新北欧地域が、真正正銘の欧州のユニコーン工場と言われるのがこれでお分かりいただけると思います。

どうやら米国のテック系億万長者でPaypalの共同創設者、Peter Thielは、おそらくこの発表を見たのではないのでしょうか。先週、ノルウェーのテック系スタートアップ向けVCファンド「SNØ」に「1億万ドルを投資する」との報道がありました。

そしてもう一つお祝いしたいニュースがあります。「ノルディックイノベーションハウス東京」が開設1周年を迎えました。北欧テック企業と日本を繋ぐ仕事も順調に進んでいるようです。1年目の歩みの振り返りは「こちら」から。

メドテックとの繋がり

新型コロナウイルス感染状況に回復の兆しが出てきたことから、デンマークはほぼ完全な形で国の再開が整いました。つまりこれは来場イベントが開催可能になることも意味します。先月、ILAとTechBBQはノボノルディック財団の後援の下、いち早く来場者を迎えるためのネットワークングイベントを開催することができました。とても喜ばしいことでした。

このイベントでは、コペンハーゲンのライフサイエンス、ヘルステックコミュニティ内で活躍中のスタートアップ、投資家、ステークホルダーが一堂に会しました。基調講演、飲み物を片手にジャズコンサートという午後を一緒に過ごしましたが、一番重要だったのはコロナ禍での長い冬眠のような時間が終わり、コミュニティの人々が久しぶりに対面して互いの課題や成功話を語り合う機会を作ることでした。

Public Intelligenceによる福祉技術ソリューションの実証試験についての基調講演で始まり、続いて行われた我々のチームのリサ・モルナーが司会を務めたパネルディスカッションでは、「Walk With Path」、「Miiskin」、「Norlase」ら現在成長中のスタートアップ3社を招き、国際化に伴う課題や成功について意見交換をしてもらいました。

当日のイベントの様子のビデオは「こちら」から。

日本でのILA

先日、チームメンバーのユリアン・ニールセンが日本のウェブメディア2社からインタビュー取材を受けました。ビジネスマガジン「ダイヤモンド・オンライン」（掲載記事）と北欧文化マガジン「Fika.net」（掲載記事）で、北欧テック系イノベーションについて、そしてこのような小規模な地域から多数のユニコーン企業を輩出している理由について紹介しています。

またユリアンは、この度「Shibuya Startup Service」のグローバルアンバサダーに就任しました。北欧と日本のエコシステム内により多くの可能性を創出する支援ができるよう、ILA一丸となって努力していきます。

「フィンテックレポート」冊子の出版

今年4月にまず電子版で発行した「北欧フィンテックレポート」を実際の冊子にした第一版が出来上がりました。この報告書では北欧フィンテックスタートアップ24社を紹介していますが、もう既に日本のステークホルダーと繋がったという企業もいるようです。

報告書の郵送（無料）をご希望の方は、オリバー・ホール「ohall@copcap.com」までご一報ください。

今後開催予定のイベント

ILAは、6月、7月に向けて日本語での各種オンラインイベントを予定しています。

6月30日(水)にはILA, Intralink Group, Nordic Ninja VC合同の「今が旬！北欧エコシステムを検討するべき理由」を開催します。ヘルステック、フィンテック、アーバンテックからスタートアップ9社が参加し、各ソリューションを紹介します。

詳細および申し込みは「こちら」から。（イベントは日本語のみ）。

7月6日(火)はILA、ノルディックイノベーションハウス東京、ジェトロ（日本貿易振興機構）が合同で「第5回オープンイノベーション塾 北欧のエコシステムの特徴と現地発「アーバンテック」の最新動向」を開催し、また同時にILAの最新報告書「北欧アーバンテックレポート」を刊行します。このイベントは、オープンイノベーションをテーマにジェトロがシリーズで実施しているものです。

詳細および申し込みは「こちら」から。（イベントは日本語のみ）。

7月13日(水)にはテクノロジーを専門とする国際法律事務所「Bird & Bird」との共同セミナーを開催します。ILAは北欧エコシステム、特にヘルステック、クリーンテックセクターの発展について紹介します。イベントには各テックセクターを代表するスタートアップ企業も参加し、Bird & Birdは北欧地域でのショップ開設方法についての要点並びに新しい投資規定の最新情報を紹介します。

詳細および申し込みは「こちら」から。（イベントは日本語・英語）

TECHBBQ サミット 2021

国内での新型コロナウイルス感染者数減少に伴い日常を取り戻しつつあるデンマーク。大規模集会、フェスティバル、北欧地域内でのスポーツイベントなどにも国外からの参加者が増え始めています。

そんな中、ILAメンバーも現在TechBBQ 2021イベントの開催準備の真っ最中です。パンデミック以前のように、従来の実質参加型イベントがより現実的になっています。9月16・17日にコペンハーゲンで開催するスタートアップイベントには、日本の企業や投資家の方々をお迎えできることを心から願っています。

既にスカンジナビア航空はコペンハーゲン〜羽田間のフライト再開を発表しています。日本からデンマークへの渡航には入国後の隔離措置が不要となり、あらゆる目的での入国が可能になったことを受けてのサービス再開です。詳しくは「在日デンマーク大使館」のウェブサイトでご確認ください。

テックサミット参加で北欧訪問をご検討の方々にはぜひお気軽にご相談ください。

北欧ニュースダイジェスト

- DK

癌治療開発の「Adcendo」、デンマークのバイオテック企業のシリーズAとしては過去最高額の「約67億円」を調達。
- DK

フィットネス専門家向けSaaS B2Bプラットフォームの「Lenus」、シリーズAで「約66億円」を獲得。
- FI

フィットネスリング開発の「Oura」、エーザイから投資家から「約107億円」を調達。
- FI

順応型の眼鏡を開発した「Pixieray」、Maki.vc とFirst Fellowからシード資金「約4億7000万円」を調達。
- IS

ボート製造とオーナー向けソフトウェア開発の「Hefring Marine」、独、米の投資家から資金を獲得。
- NO

資産集約型産業SAAS開発の「Cognite」、TCVが率いるラウンドで「約163億円」を獲得。
- NO

ロボットメーカーの「Halodi Robotics」、Valinor, ADT Commercial, AutoStore ファウンダーの Hattelandらから「約10億5000万円」を調達。
- SE

モバイルエンゲージメントのコミュニケーションズプラットフォームの「Sinch」、Temasekやソフトバンクからの直接株式発行で「約1220億円」を獲得。
- SE

フィンテックの巨大企業「Kiarna」、ソフトバンクが率いる資金調達ラウンドで「約700億円」獲得。
- SE

デジタルヘルスケアプロバイダーの「Kry」、シリーズDで「約344億円」を獲得し、ユニコーン企業へ。

「DIGISHARES」インタビュー

テックソリューションの内容や分野は？

Digisharesはデジタル証券を発行するためのホワイトラベルプラットフォームです。これは不動産、プライベートエクイティ、ベンチャーキャピタルにおけるプロジェクトベースの資金調達に向けて主に開発されたものです。対象は不動産など通常の証券取引場では取引されていない流動性の低い資産です。この商品は証券のデジタル化に関して法的枠組みが整備されているのであればどの法域でも可能性がありますが、主となる対象は資金調達のための資産運用会社、特に不動産です。私たちがプロトコルに沿ってデジタルトークンとして発行するのがデジタル証券と呼ばれるものです。Digisharesはこのプラットフォームのバックエンドシステムを提供しており、フロントエンドはクライアントの好みに合わせてカスタマイズが可能です。そしてプラットフォームがトークン証券の発行、株主の管理、取引を許可するという仕組みです。

なぜ日本のイノベーションエコシステムや市場に関心が？

日本は不動産市場の規模が世界第2位、そしてREIT市場（不動産投資信託市場）も世界第2位です。これは東京証券取引所にまとめて上場されている不動産資産の合同資金のことです。Digisharesの役割はトークン証券発行の自動化のサポートです。

身近に日本での実績を活用している組織、行政機関や個人の成功例は？

私は個人的にFuglen（ノルウェー語で「鳥」の意味）というコーヒーの焙煎兼ショップチェーンに関わっていて、日本進出の際に友人と共に協力しました。Fuglenは現在日本国内に4店舗あります。



名前:

Bjorn Holta

役職:

事業開発責任者

社名:

Digishares（デジタルシェアーズ）

所在地:

ノルウェー、オスロ

設立:

2018年

連絡先:

bh@digishares.io

北欧のスタートアップ企業にとって日本市場参入の最大の壁は？

当社にとっての壁は、日本が昨年トークン証券に関する新規制を施行したことです。実は日本はこの分野で明確な規制を定めている希少国なのです。日本での難題は規制要件が非常に厳しいことです。つまり一定額を超える資金調達を行う場合、仲介免許が必要条件となります。ですから当社のプラットフォームを日本で販売するには、国内の証券会社、不動産会社、金融仲介業者の役割を担ってくれる日本企業、あるいは大手IT企業との提携が不可欠なのです。他国と比べ、現地パートナーに関心を持ってもらうことが何よりも重要となります。

どのようなステークホルダーにアプローチを？

トークン証券発行の開発をサポートしてくれる日本人投資家やパートナーです。

お知らせ

イベント

6月30日「今が旬！北欧エコシステムを検討するべき理由」

ILA, Intralink Group, Nordic Ninja VCの共同開催による日本語ウェビナー。北欧スタートアップエコシステムの3名のエキスパート（ILAチームからはオリバー・ホール、ユリアン・原・ニールセンが参加）によるトークセッションや、日本市場向けに厳選されたスタートアップ企業によるピッチ大会など。

言語：日本語のみ 詳細および申し込みは「こちら」から。

イベント

7月6日「第5回オープンイノベーション塾 北欧のエコシステムの特徴と現地発「アーバンテック」の最新動向」

ILA、ノルディックイノベーションハウス東京、ジェトロ（日本貿易振興機構）による合同セミナー。北欧スタートアップに関心のある日本企業（スタートアップ含む）を対象に、日本と北欧諸国の関係構築やコラボレーションの促進についてのアドバイスを行う。

言語：日本語のみ、詳細および申し込みは「こちら」から。

イベント

7月13日「北欧における新しいテクノロジーとビジネス投資について」

ILAと国際法律事務所「Bird & Bird」の共同開催イベント。北欧エコシステム、特に北欧諸国のヘルステック、クリーンテックセクターの発展を中心とする北欧テックエコシステムをILAが紹介する。各テックセクターを代表するスタートアップ企業の参加、またBird & Birdによる北欧でのショップ開設方法についての要点並びに北欧の投資規定に関する最新情報の紹介など。

言語：日本語、英語、イベントの詳細及びお申し込みは「こちら」から。

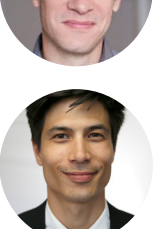
アクセラレーター

Viva Technologyとの連携による「Japan Challenge for Society 5.0 -Accelerate Innovation with Japan-」

ジェトロは日本が抱える3つの社会問題への解決策を海外スタートアップから募集するコンテストを開始。審査を通過したスタートアップ45社はCEATEC 2021 ONLINEでジェトロが設置するブースに招聘される。

申し込み締め切り7月31日：「https://challenges.vivatechnology.com/en/challenges/japan」

編集者



ピーター・ヨハンセン

プロジェクトマネジャー

「pj@asia-house.dk」



ユリアン・森江・原・ニールセン

日本担当コンサルタント

「jini@techbbq.org」

INNOVATION
LAB
ASIA

「イノベーション・ラボ・アジア」はデンマーク産業財団の支援の下でAsia HouseとTechBBQが共同で運営するプロジェクトです。詳しい内容については以下からご覧ください。

f i g

報告書（日本関連）

全ての報告書を見る



ASIA HOUSE



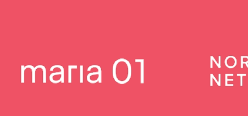
INDUSTRIENS FOND
FREMME DANSK KONKURRENCEVNE
The Danish Industry Foundation



TECHBBQ



COPENHAGEN
CAPACITY



Startup
Norway



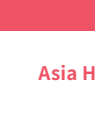
NordicNinja
by the Nordic Venture Network



maria 01



NORDIC VENTURE
NETWORK



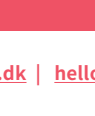
Latitude 59



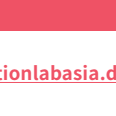
NORDIC MAKERS



Startup
Extreme



NORDIC BUSINESS
ANGEL
NETWORK



INNOVATION
SKANE

Asia House | Indiakaj 16, Copenhagen | www.innovationlabasia.dk | hello@innovationlabasia.dk